

興奮100W。Fはウォームな音質が基調のラインナップ。 イコライザーによって驚威のサウンドレンジを実現。

サウンドの魔術。パラメトリックイコライザーによってどんな音質も
思いのまま。30cmSPをマウントしたFシリーズスタンダードタイプ。

F100-112 ¥100,000

マスターボリュームタイプのBチャンネルとノーマルなAチャンネルの2チャンネルタイプ。フットスイッチによる切り換えも可能。通常のトーンコントロールに加え、必要な周波数帯(音域)のみを自由にレベル調整できるパラメトリックイコライザーを装備。さらにブルファット、ブルブライトなどサウンドプログラムのためのアイデアをフルにマウント。フュージョンミュージックをサウンドで具体化するアンプの登場。

出力：100Wr.m.s.(200W peak), @ 8Ω
スピーカー：30cm(JA3062)×1
インプット：2ch(A, B)2IN(HIGH, LOW)
入力感度：HI-A(-38dB/1MΩ), HI-B(-52dB/1MΩ), L.O.A(-26dB/60kΩ), L.O.B(-40dB/60kΩ), @ 0dB=0.775V
アウトプット：SPEAKER OUT(PHONE JACK)×2
他出入力端子：DIRECT OUT, FOOT SW(A/B SELECT, REVERB)
コントロール：A VOLUME(PULL FAT), B GAIN(PULL FAT), MASTER VOL., A & B TREBLE(PULL BRIGHT), MIDDLE, BASS, PARAMETRIC EQ(LEVEL, Q, FREQUENCY), REVERB, A/B SELECT SW
フットコントロール：CHANNEL SELECT(A/B), REVERB
定格電圧・周波数：AC100V, 50/60Hz
定格消費電力：90W
寸法：53.0W×45.0H×27.0Dcm
重量：21kg
付属品：VINYL COVER, FOOT SWITCH

- INPUT(HIGH/LOW)**：HIGHは高感度インプット。出力レベルの小さな楽器をつなぐ時やオーバードライブしたディストーションが欲しい時に使おう。LOWは低感度インプット。出力レベルの大きな楽器をつなぐ時やクリアな音質が欲しい時に使おう。
- A/B SELECT SW**：Aチャンネル、Bチャンネルを切り換えるスイッチ。Aチャンネルはクリアなノンディストーションチャンネル。いわばサイドギター用だ。Bチャンネルは入力感度を高く設定してあるから、ナチュラルにディストーションが得られる。しかもマスターボリューム方式。いわばリードギター用チャンネルだ。A/Bの切り換えはフットスイッチで行なうこともできるから、曲中リードパートとサイドパートで音量と音色を全く変えて演奏することも簡単だ。
- VOLUME + PULL FAT**：Aチャンネルのボリューム。Aチャンネルは入力感度を低めに設定してあるから、ボリュームを上げていってもディストーションの少ないクリアなサウンドが得られる。さらにこのノブはそのままブルファットスイッチ兼用になっている。手前に引けばスイッチON、中域ブースターが作動するしくみ。太く厚いサウンドが欲しい時に使おう。
- GAIN + PULL FAT**：Bチャンネルのプリアンプボリューム。2-3あたりから少しずつディストーションしはじめ、上げていくにつれてディストーションの度合いが強くなるしくみ。右隣のマスターボリュームとの組み合わせで、音量に関係なくワイルドなディストーションが得られるわけだ。さらにこのノブもブルファットスイッチ付き。手前に引くことで中域がブーストされ、暖みのあるファットなサウンドが得られる。
- MASTER VOLUME**：Bチャンネルのマスターボリューム。音色やディストーションの状態を変えずに、音量のみをコントロールできる。例えば左隣のGAINをいっぱい上げ、このマスターボリュームを絞っておけば、ハードにドライブするディストーションサウンドが小さな音量で得られるわけだ。
- TREBLE + PULL BRIGHT**：A、Bチャンネル共通の高域用トーンコントロール。レベルを上げるにつれてクリアで明るさを増す。トレブルノブを手前に引けばブルブライトスイッチがON。超高域をブーストすることによってメタリックでブライトなサウンドになる。
- MIDDLE**：A、Bチャンネル共通の中域用トーンコントロール。0付近は繊細で控え目なサウンド、レベルを上げるにつれて量かメリハリのあるサウンドになる。
- BASS**：A、Bチャンネル共通の低域用トーンコントロール。0付近はハードで軽いサウンド、レベルを上げるにつれてヘヴィで深い響きになる。
- LEVEL**：FREQUENCYノブで決めたイコライジング周波数の音量をコントロールすることで、パラメトリックイコライザーの効きぐあいを決めるノブ。0では全くイコライザーが働かず、+側ではブースト、-側ではカットされるしくみ。
- Q**：イコライジングする周波数帯を広くとるか狭くとるかを決める。広い周波数帯をならだかにブーストしたりカットしたりもできるし、ある周波数近辺のみを強調したり削ったりも可能だ。
- FREQUENCY**：イコライジングポイントとなる周波数を決めるノブ。100Hzから5kHzの間で連続的に選べるから、どんな音色でもOKだ。
- REVERB**：残響効果を付け加えるノブ。どんなセッティング場所においても最適な残響が得られる。特にライブ時にオンマイクでPAに集音する場合には不可欠な効果。
- PILOT LAMP**
- POWER SW**：本体の電源スイッチ。ONポジションは上下に2つあり電源の位相スイッチを兼ねている。ノイズの少ない方を使おう。

